

3年生学年だよ！

令和8年6月9日(火)
島本町立第二中学校
校長 小林 智
3年生 学年 教員

知は…どこにある？ ~修学旅行での出会いは宝物~

生きた知識や本質的な解決策は、机上ではなく現実の「現場」にこそ存在します。頭の中に描いた空論ではなく、「本物の知」は常に現場にあり、そこでの体験や実践を通じて得られるものこそが新しい知恵を生み出すことにつながります。

『知は、現場にある』—これは、某出版会社のキャッチコピーとして広く知られています。実践知(即興的な知恵)の重要性を示し、現場の価値を再認識させるフレーズです。また、リアルな体験を通して自ら「徳」を磨くことの大切さを説いており、知識を深めたい、本質を見抜きたいと考える人にとって、常に現場への関心を促す示唆に富んだメッセージです。

例えば、国語の授業で「おくのほそ道」を学んだことによって、当時の時代背景や芭蕉の人物像、数々の俳句に関心が高まり、新たな知識を得られたことは、素敵なことです。さらに、その知識を広げ、学びを深めるためには、実際に松島や平泉、立石寺を巡り、芭蕉と同じ景色を眺めてみるのもいいでしょう。現場(現地)には、人に本物の知恵を与え、人の感性に訴えかける“何か”があるものです。

みなさんが修学旅行で訪れたそれぞれの地も、まさに「現場」であり、真の学びを獲得するにふさわしい機会でした。そこで見聞きしたこと、五感で体験できたこと、その場でしか知りえなかったことがあったとすれば、それらはみなさんにとって財産です。バーチャルや空想の世界を否定する必要はありませんが、「生きた知識」は、やはり現実の世界に存在します。一片の知識だけを詰め込んで「わかったつもり」になるのではなく、現場で起きていることや現場の空気感を体得しようとする姿勢こそが、「揺るぎない知」を獲得することにつながります。

さて、今回の修学旅行で出会った一つひとつの出来事は、みなさんの生きるヒントになったでしょうか。

【一学期 期末テスト範囲】

「やるか」「やらないか」じゃない！
「やるか」「もっとやるか」だ〜!!



日	教科	出題範囲	提出物	学習のポイント・注意点
6/17 (水)	英語	○教科書 P.8~31 ○Joyful Work Book P.2~23 ○語順トレーニング P.2~12 ①① ○これ完! P.2~77 ○上記の範囲の授業プリント	Joyful Work Book ※6月16日(火)授業内でチェックします!	これ完!(P38~77)の提出は6月30日ですが、テスト範囲に含まれるので復習しておきましょう。

	国語	○漢字学習 P.2~11 ○小説『握手』 ○評論 『作られた「物語」を超えて』 ○古典『おくのほそ道』 ○上記の範囲の授業プリント ○実力問題	なし (事前に提出済み)	・教科書の文章は音読し直し、重要事項を再確認しておきましょう。 ・知識分野に関しては繰り返し読み書きして定着させておきましょう。
6/18 (木)	社会	○教科書 P.176~231 ○読みとき総合歴史 P.126~175 ○プリント歴史 No.61~82 ○歴史学習ノート P.20~35 (ワーク P.36~65 を参照)	歴史学習ノート P.29~35 テスト当日終礼時回収	・教科書やプリントを見直しておきましょう。 ・問題集の問題を何度も解き直しておきましょう。 ・わからない問題をわからないままにしないで、解けるようにしておきましょう。
	理科	○教科書 〈3年〉 P.4~44、100~130 〈2年〉 P.242~273 ○理科の完全学習 〈3年〉 P.2~13、46~59 〈2年〉 P.118~133 ○これ完 P.2~13 ○上記の範囲の授業プリント	完全学習ノート(3年)	・2年生、1年生の内容も出るので復習しておきましょう。 ・化学式を正しく覚えましょう。
6/19 (金)	数学	○教科書 P.12~60 ○問題集 P.2~44 ○授業プリント No.1~24 ○実力問題	なし (事前に連絡済み)	・「なぜそうなるのか？」をイメージしながら勉強しましょう。 ・計算問題は反復して解くことで、速さと正確性が身に付きます。
	技術家庭	【技術分野】 ○技術ノート P.94~105、P.62~65 (P.101、103を除く) ○教科書 P.220~253、P.158~167 【家庭分野】 ○学習ノート P.86~95 ○教科書 P.214~233	【技術】 ・技術ノート テスト日終礼後、技術係が出席番号順に集めて2階調理室前に提出 【家庭(ロイロノート)】 授業の振り返り P95 ③ 事前回収済み	【技術】 教科書・ノートをしっかり見直しておきましょう。 【家庭】 学習ノートを中心に子どもの成長について理解しておきましょう。

